



申 22 号

この間の労使議論・確認事項ならびに昨今の物価上昇をきちんと踏まえ、  
2021年度の定期昇給カット分を補う特別昇給を強く求める!

## 「特別昇給(昇給係数 2)」の実施を 求める申し入れ

### 申し入れ項目

1月22日 提出!

1. 地域の足を担うJR東日本の社会的使命と責任を全うしている“輸送サービス労働者”の「労働の価値」を正しく評価し、人間らしく生きる為の当たり前前の生活を取り戻すために2021年度にカットされた定期昇給を補う「特別昇給(昇給係数2)」を実施すること。
2. 今申し入れに対する回答は2023年1月31日までにを行うこと。  
また、団体交渉は、2023年2月9日までに実施すること。

2021・2022年度の団体交渉において確認した **「ベースアップにおける労使の共通認識」**

**ベースアップは物価上昇を考慮した生活の維持・向上分である。**  
また原資については生産性向上を通じた施策努力分である。

夏季手当交渉における **「労使における3点の確認事項」**

- ① 鉄道が未来永劫発展していくためには労使議論が必要であり、双方の立場を認め合いつつ、議論に踏まえ認識の一致を図っていくこと。
- ② **黒字を達成した際には社員への還元を実施すること。**
- ③ 社員が未来を展望できる労働条件の確立を図ること。

同時に「物価上昇分の賃金への反映は基本給改定で行なうべきもの」と労使で認識一致を図ってきた!

JR東日本輸送サービス労働組合は、全ての仲間の“こころの豊かさ”を実現するために、“奪われた生活と賃金を取り返す”という考えに基づき、  
すべての仲間と共に、特別昇給実施の実現を目指します!